昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可　毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行
令和四年五月十五日発行　SSKP　通巻第7891号

SSKP 脊損ニュース

5月号

〒152－0034
東京都目黒区
緑が丘２－15－14
村上ビル102
(公社)全国脊髄損傷者連合会
電話(03)6421-4588

(公社)全国脊髄損傷者連合会
ホームページアドレス ＝https://www.zensekiren.jp/

▲あつみ温泉　たちばなや

〒９９９－７２０４
山形県鶴岡市湯温海丁３
ＴＥＬ ０２３５－４３－２２１１
ＦＡＸ ０２３５－４３－３６８１
https://www.tachibanaya.jp

バリアフリールーム　１室　ツイン仕様
１泊２食付　　一人
約　￥１７，６００（税込み）～

※曜日、季節、天候によって変わります。
その他、お問い合わせください。

（情報提供　山形県支部）

〈５月号目次〉

第21回定時総会　開催のお知らせ …… 3
バリアフリー駐車場を考える
その１ …… 7
連載　世界は開いているから仕方がない
村山哲也 …… 10
連載　走れない人の為に走る
Wings Life For World Run
渋谷真子 …… 11
減災《減災意識をたかめる》 …… 12
トピックス …… 15
万華鏡36・災害支援金のお願い …… 17
組織部報告・編集後記 …… 18
全脊連支部所在地一覧 …… 19

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

毎日のアミノサポート週間で、
効果的にアミノ酸を補給、からだをしっかりサポート

アミノサポート

体力回復　老化防止　栄養補給

皮膚組織の耐久性、身体機能、免疫機能は着実にアップ！！

「アミノサポート」は、天然型アミノ酸を使用しており、必須アミノ酸の他、加齢とともに体内で作られる量が低下してしまう非必須アミノ酸、体調を整えるビタミン・ミネラルがバランスよく26種類配合されています。

9種類 必須アミノ酸 イソロイシン・ロイシン・メチオニン など
3種類 非必須アミノ酸 アルギニン・グルタミン・プロリン
11種類 ビタミン ビタミンC・B1・B2 など
3種類 ミネラル カルシウム・マグネシウム・鉄

夏のまとめ買いキャンペーン!!

対象期間 2022年6月15日(水)▶ 7月29日(金)まで!!

注文数＋おまけ	価格(税込)	セット1箱あたり(税込)
4箱＋1箱	16,200円	~~4,050円~~→3,240円
8箱＋2箱	31,320円	~~3,915円~~→3,132円
12箱＋4箱	45,360円	~~3,780円~~→2,835円
24箱＋8箱	88,560円	~~3,690円~~→2,767円
36箱＋12箱	131,760円	~~3,660円~~→2,745円

わたくしは、医療従事者の観点から、アミノ酸をバランス良くスムースに摂取できる『アミノサポート』をお勧めしております。

野呂田 秀夫
現メディカルクロッシングオフィス主宰
NPO法人格闘メディカル協会会長

「アミノサポート」を飲み始めてから、疲労回復が早くなったので、気力がでて積極的に動けるようになりました。風邪もひきづらくなり、体調を崩すことが少なくなりました。

商品のお申し込み・お問い合わせはこちらまでご連絡ください。(WEBサイト・メールでも受付可能)

☎ 03-3377-2361
日本ヘルスケア株式会社
〒151-0073 東京都渋谷区笹塚2-21-12
WEBサイト https://www.jhckk.co.jp　MAIL jhc@jhckk.co.jp　FAX 03-3377-2214　営業時間 月曜～金曜 9:00～17:30

公益社団法人全国脊髄損傷者連合会

第21回定時総会　開催のお知らせ

『第21回定時総会』のご案内

早春の候、会員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝にてご活躍の事とお喜び申し上げます。

残念ながら今年もまた皆様とお目にかかることができなくなってしまいました。 2022年３月時点で新型コロナウイルスのオミクロン株は日本全国各地で猛威をふるっています。本来ならば第21回総会は愛媛県で開催する予定でしたが、このような状況を鑑みて本部理事会で実行委員会を立ち上げて、web総会にて実施することにいたしました。

私たち全国脊髄損傷者連合会は60年以上の長い歴史を持つ障害者団体です。

様々な時代の変化にもまれながらも脊髄損傷者の先輩たちはたくましく生活をされてきました。現在は、その主要メンバーの皆さんが高齢化してきて、新型コロナウイルスの影響もあって、新しい時代に向かって変化の時でもあります。こうした状況を踏まえて皆様とウェブ上ではありますが意見交換等を積極的にして共生社会の実現に向けて活動していければと考えています。

そして、今回も全国頸髄損傷者連絡会の皆様と合同で行うことになりました。準備の段階からお互いに意見を出しあって大会を盛り上げていきたいと考えています。

皆様、ふるってご参加いただきますようなにとぞよろしくお願い申し上げます。

公益社団法人全国脊髄損傷者連合会　本部事務局

1977.12.3 第３種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

第21回定時総会　開催のお知らせ

公益社団法人　全国脊髄損傷者連合会

『第21回定時総会』日程表（案）

■第一日目　2022年６月４日（土）

ZOOMミーティングの開室　12：00 ～ 13：00

セレモニー　13：00 ～ 14：00
（ライブ配信）

公開講演①　14：15 ～ 15：15

（ライブ配信）　演題：障害者総合支援法改正
～改正法施行後３年の見直しについて
講師：厚生労働省障害保健福祉部（要請中）

シンポジウム　15：30 ～ 16：30

（ライブ配信）　演題：頸損連のセルフヘルプ活動について
全脊連のピアサポート活動について
全脊連ピアサポーター養成研修について
講師：全国脊髄損傷者連合会沖縄県支部　仲根建作氏

代表者会議　17：00 ～ 19：00
（ZOOM）

■第二日目　2022年６月５日（日）

ZOOM　ミーティングの開室　09：00 ～ 10：00

頸損連総会　10：00 ～ 12：00
（ZOOM）

昼　食　12：00 ～ 13：00

公開講演②　13：00 ～ 14：00
（ライブ配信）　演題：全国の脊髄損傷の実態調査について
講師：徳島赤十字ひのみね総合療育センター　加藤真介氏（要請中）

公開講演③　14：15 ～ 15：15
演題：頸損排泄に関するアンケート調査について
講師：全国頸髄損傷者連絡会役員（要請中）

全脊連総会　15：45 ～ 17：45
（ZOOM）

※本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでライブ中継をいたします。
完全オンラインでの開催となります。

第21回定時総会　開催のお知らせ

総　会　式　次　第　(案)

■第一日目　2022年６月４日（土）

受　付　　ZOOMミーティングの開室　　12：00 ～ 13：00

全国脊髄損傷者連合会・全国頸髄損傷者連絡会　合同セレモニー　　13：00 ～ 14：00

（1）開会宣言　　安藤　信哉　　全国脊髄損傷者連合会常務理事・事務局長
（2）黙祷
（3）主催者挨拶　　鴨治　慎吾　　全国頸髄損傷者連絡会会長
　　大濱　　眞　　全国脊髄損傷者連合会代表理事
（4）感謝状贈呈
（5）来賓祝辞
（6）来賓紹介
（7）祝電披露

■第二日目　2022年６月５日（日）

１．全国頸髄損傷者連絡会　第21回定時総会　　15：45 ～ 17：45

（1）資格審査報告
（2）議長団選出
（3）議事録署名人の選出
（4）総会議事

第１号議案　　2021年度事業報告
第２号議案　　2021年度決算報告、2021年度監査報告
第３号議案　　2022年度事業計画
第４号議案　　2022年度収支予算
第５号議案　　規程の変更
第６号議案　　役員等候補選出委員会の委員の選出
第７号議案　　佐賀県支部の再稼働について（報告）
第８号議案　　その他の案件
　　①　次年度全国総会開催県について
　　②　決議文の採択とスローガン宣言　　ほか

（5）議長団の解任
（6）結びの挨拶　　大濱　　眞　　全国脊髄損傷者連合会代表理事
（7）閉会宣言　　安藤　信哉　　全国脊髄損傷者連合会常務理事・事務局長

２．記念撮影（スクリーンショット）　　17：45 ～ 17：50

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

第21回定時総会　開催のお知らせ

【本大会開催について】

本大会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ウェブ会議の形式で開催することにいたしました。たいへん恐縮ですが、どうぞご了承ください。
ウェブ会議は「Zoom」というサービスを用いて実施します。

シンポジウムや公開講演につきましては普段参加したくてもできない会員様にもご視聴いただけるようにYouTubeでライブ配信できるよう準備をしております。
また、YouTube配信は会員以外の方もご視聴いただけますので、会員以外の方にも全脊連の活動を広く知っていただく良い機会になると思っております。
広くお声かけいただき、多くの方にご参加いただけると幸いです。

◎公開講演やシンポジウムのライブ配信のURL等
後日、議案書や全脊連メーリングリスト、HP等でお知らせ致します。

◎代表者会議及び総会のZoomミーティングID等
後日、議案書や全脊連メーリングリストでお知らせ致します。

◎総会協力拠出金について
総会協力拠出金につきましては、完全オンライン開催となりますので、今回は不要となります。

連絡先
＊本部（感謝状授与者の推薦・委任状・議決権行使書の提出・代理人依頼報告書）
〒152-0034　東京都目黒区緑が丘２－15－14　村上ビル102号室
公益社団法人 全国脊髄損傷者連合会本部
TEL：03－6421－4588　FAX：03－6421－4665
E-mail：office@zensekiren.jp

バリアフリー駐車場を考える

その1

車椅子向け、奥行きは十分か?

情報提供　理事　半谷　克弘

もともとはバスのロータリーだった広い敷地。青に塗装され、白抜きで車椅子マークが描かれた車１台分の駐車スペースが、ひときわ目立っていた。

九州大・伊都キャンパス（福岡市西区）内の伊都診療所前。屋根付きでスペースの幅も長さも５ｍを確保し、一般的な車椅子使用者向けの駐車場より広い。

何より特徴的なのは、高速道路の料金所のように前向きに入って止め、発進時はそのまま前に出られる「ドライブスルー型」であること。昨年11月、全国脊髄損傷者連合会（全脊連）のメンバーらが訪れ、それぞれが日常的に利用している福祉車両などで「使い勝手」を検証した。

整備を主導した、学内の教職員らでつくる「九州大学キャンパスバリアフリー検討研究会」事務局の特任助教授、羽野暁さん（44）は「実際に障害のある方々の意見を取り入れ、手本となる基本モデルとして実装したものです」と話す。

スロープ出せない

車椅子使用者向け駐車場は現行法で一定の施設に設置が義務付けられ、はばは3.5m以上――などの設置基準も定められている。一般的な駐車区画（2.5m程度）より広いのは、乗降時に車椅子などを置くスペースが必要だからだ。

半面、区画の奥行きには具体的な基準がない。車椅子をスロープなど後部から出す福祉車両が少なくないにもかかわらず、多くの駐車場は奥行きに余裕がなく、車止めもあって不便を強いられる。研究会では「現行基準を順守したバリアフリーでは不十分」（羽野さん）と考え、基準を超える広さにするなどとした駐車場を学内で整備してきた。

車椅子使用者向け駐車場には、車後部のスペースも必要となる

「より使用者に優しい駐車場」を目指したドライブスルー型（１台分）は、全脊連に協力を依頼した上でヒアリング

1977.12.3 第３種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

し、2019年３月に完成。この日は、コロナ禍の合間をぬって羽野さんがメンバーを招待。初のお披露目となった。

リスクに不安抱え

福島県いわき市からマイカーを運転してきた全脊連理事の半谷克弘さん（69）は、車椅子の積み卸しを後部のリフトから行う。実際にドライブスルーや乗り降りを体験し「私は障害で首が後ろに回らない。通り抜けられる構造だとバックが必要なく、何も問題無いです」と笑った。

九州大・伊都キャンパス内に整備されたドライブスルー型駐車場。全脊連のメンバーらにお披露目された

左ハンドルの乗用車を運転する松川健二さん（70）＝熊本県菊池市＝は、助手席に載せた車椅子を運転席側から器用に出し入れし、移乗する。「乗り降りに一定の時間はかかる。駐車場からバックで出る時、やっぱり死角のある後方確認は心配なので、本当に助かる」とうなずいた。

自身で運転はしない藤田幸廣さん（66）＝福岡県久留米市＝は、ヘルパーの介助で、福祉車両の後ろのスロープから車椅子で乗り降りする。奥行きのない駐車場にはやむなく頭から入れ、車の往来がない隙を見計らってスロープを出す。「地下駐車場で一度、ある車がスロープに乗り上げ、そのまま逃げていった」という。奥行きが確保されるドライブスルー型なら、こうした危険も回避できる。

ＳＡなどを参考に

ロータリーを含めた整備なら広い敷地やコスト面など課題は多いが「車止めをなくすなど、ドライブスルーできる構造にすることが重要。それなら一般化はそう難しくないのでは」と羽野さん。高速道路のサービスエリア（ＳＡ）などでは、通り抜けられる一般駐車場が存在する。「省スペース化や複数台数を配置するレイアウトなど検討を重ね、普及を目指したい」と意気込む。

「ただね、車椅子用駐車場を必ず使えるわけじゃない。それが一番、頭が痛い」と半谷さん。健常者が止めてしまうモラル・マナーの話だろうか。「いや、問題は（歩行困難者などに利用証で駐車スペースを確保する）パーキングパーミット制度なんです」。表情が、みるみる曇った。

制度自体の難点とは……。

◇　　◇

まちなかの車椅子マーク付きの駐車場は、本当にバリアフリーか。利用者の声から考える。

車椅子使用者向け駐車場（車椅子使用者用駐車施設）
バリアフリー法で、不特定多数の高齢者や障害者が利用する一定の建築物に設置が義務付けられる。幅3.5m以上 (国際シンボルマークなど)標識の表示―などの基準に適合しなければならない。奥行きについては、義務規定ではない建築物のガイドラインで「（福祉車両などを想定し）検討が望ましい」「後部ドア側のスペース確保が必要」などとされる。

西日本新聞記事より転載

九州大学ドライブスルー型駐車場検証作業風景

令和３年11月27日、九州大学キャンパスバリアフリー検討研究会　羽野　暁 教授からの協力依頼による、九州大学ドライブスルー型駐車場検証作業が、熊本県支部の松川さん、福岡県支部の藤田さんの協力のもと実施された。九州大学から資料が届き次第、車椅子使用者用駐車施設等のあり方検討会に提出する予定。　（車椅子使用者用駐車施設等検討会委員　半谷　克弘）

松川さんの乗車方法

藤田さんの乗降方法

半谷の乗降方法

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

第14回『世界は開いているから仕方がない』村山　哲也

声を上げること（3）　声をあげるとともに、声を聞きたい

障害者が声を上げると、「障害者の立場・権利が強くなりすぎてごね得になっている」というかなり意地悪な声があがることもあります。

立場や権利に「強すぎる」ってことは、本来はないはずです。これまでよりも強くなったとすれば、それはむしろ喜ぶべきことだと思うんですけれどね。

誰の権利も立場も弱いより、強いほうがいいはずです。互いの権利がぶつかり合うってことは、実際どれくらいあるのでしょうか？既得権を持っている立場の人が、他者の権利が強まることで、既得権が脅かされるってことはあるでしょう。でも、よく考えれば、その既得権がオカシイってことが多いんじゃないかしら。

たとえば、女性の進出で、男社会の男性の既得権が脅かされたとしても、それは仕方ないですよね。そうでなければ、女性はいつまでも「男の下」でしかないってことになってしまう。

障害者の権利問題も、それまで黙って家に閉じこもっていた人たちが、外に出て、声を上げ始めたからこそ、それに対する反発が起こっているという面はあるのかな。つまり、誰かが既得権を持っていたってこと？

もちろん、融和は大切です。心も身体も、他者を傷つけるのはよくない。でも、変化が必要ならば、ある種の摩擦は避けられない。声を上げることを止めてしまえば、どうしたって弱者の弱さは、ずっと維持されちゃうんじゃない？　それは歴史が証明していますよ。長いものに巻かれてるだけじゃ、ダメなんじゃないかな。

けれども、声を上げる一方で、それぞれの障害者はどれだけ他者に耳を傾けているかしらとも思います。

この場合の他者とは、たとえば私にとっては私より弱者の声。私は私の既得権を守ろうとしてない？

私は健常者だったとき、男で、学歴も高く、恋愛の対象は異性に向くという多数派で、自分のやりたいことを仕事にするという幸運にも恵まれ、つまり、勝者であり強者でした。そのときに、どれだけ弱い人の声に耳を傾けていたか？

はっきりしているのは、障害者になってみたら、知らないことがたくさんあったということです。それは、やはり見ようとしてなかったし、耳を澄ませていなかったんだろうなぁ。だから知らないままで済ませていた。

そのことに気づいたのなら、やはり以前よりも耳を澄まして、小さな声なき声を聞き取りたい。たとえば、私より重度の障害がある人たち。世間の偏見にさらされがちな、知的、あるいは精神の障害がある人たち。

健常者だって、きっと私より弱い人はいる。貧困や国籍や性別や性的嗜好や……、そんな人たちの声を聞くことなしに、自分の主張だけを訴えていれば、そんな態度はきっとすぐに足元をすくわれてしまうに違いない。

たとえば、あなたはあなたを介護してくれる家族や介護職の人たちの話をどれぐらい聞いていますか？　彼らに自分の声を聞き取ってもらいたかったら、やっぱり彼らの声も聞いたほうがいい、なんてことはあるんじゃないかな？　その上で「私の話も聞いてよ」って期待するのが融和的な順番じゃないかしら。

あるいは、ニュースでちらっと流れる世界の虐げられた人たちの声、これを書いている今日ならウクライナの人たち？　に耳を澄ますってことが、結局は自分の声を聴いてもらうことにつながるんじゃないだろうか。

こんな理想論は読みたくない、なんて思われたとしたらゴメンナサイ。ただ、理想論は夢みたいなもので、私は私で夢をみたいし、夢につながる何かがしたいよ。

カンボジアの小学校で。水道のない学校では、飲み水は自宅から持っていくのが当たり前。2018年（本文とは関係ありません）

連　載

走れない人の為に走る
Wings Life For World Run

渋谷　真子

Wings Life For World Runというチャリティーランイベントをご存知でしょうか？

残念ながら今回の記事が掲載されるタイミングでは開催日が終わっていますが、脊髄損傷の治療費へのチャリティーイベントになります。5月8日に全世界同時刻に一斉にスタートし、キャッチャーカーと呼ばれる車がスタートから30分後に走り出し、その車から追いつかれた時点でランニングが終了となるイベントです。

参加費やその他の金額が研究費に寄付されるもので、世界ではチケットがsold outになるほど認知され人気のイベントになっています。車椅子の人も参加できるのですが、日常車で手動の車椅子に限る為、普段電動に乗っている人は手動の車椅子に乗り換えられるのであれば乗り換えて誰かに押してもらいながら走ることになります。２年前に私はこのイベントがあることを知って新潟県南魚沼市で開催される大会に参加しようと申し込みましたが、コロナの影響が大きくなり始めたタイミングであった為に中止となりました。レッドブルがこの大会をサポートしており、今年からレッドブルジャパンと一緒にこのイベントを周知していく為のアンバサダーとして活動させて頂いています。

今回は会場として設置されているのが札幌市・南魚沼市・豊洲・神宮外苑・豊田スタジアム・福岡マリンメッセです。会場での参加以外にもアプリで参加できる為に、このチャリティーイベントを初めて知った方はぜひホームページを確認して頂きたいです。

走る方の多くは障がいがない人だからこそ、こういうイベントを通して脊髄損傷のことについて知ってもらえる機会があると思いますし、当事者の車椅子ユーザーも参加する事で、より身近に感じてもらえるのではないのかな、と個人的には思います。

地域単位でのチャリティーイベントは多くあると思いますが、全国規模で行われるようなチャリティーイベントは日本ではまだまだ少ないです。クラウドファンディングは普及し、人々が個々で金銭的に支え合える環境に馴染みが出てきたからこそ、リアルでの対面をする事でより深く支え合える事や理解し合えることがあるのではないかと思います。

私自身、今後の活動の中にもチャリティー企画を考えているので毎年開催し、いろんな人たちから知ってもらい、協力してもらえるようなイベントに出来たらいいなと思います。

もし、こういうイベントがあったらいいな、などあれば、皆さんからのお声も参考にさせていただきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

【エッセイ本】
「普通で最高でハッピーなわたし？特別でもなんでもない
２度目の人生」（扶桑社）

書店・Amazonにて発売中

絵本の販売ページにはＱＲコードを読み込むと飛ぶようになっています。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

減GENSAI災

《減災意識をたかめる》

夜間被災 備えが重要

宮城・福島地震

寝室対策や自治体初動

宮城、福島両県で最大震度６強を記録した地震は深夜に発生した。最近の地震災害は夜間に起きることが多い。就寝中は危険が大きく、寝室の対策が必要だ。職員が自宅に戻っている自治体も、平日の昼間に比べて初動が遅れる場合がある。識者らは、個人の備えや、自治体の危機管理に向けた環境整備を訴えている。

▽恐　怖

「闇夜で身動きが取れず、東日本大震災以上の恐怖を感じた」。宮城県登米市の停電した自宅で、成沢亀鶴さん(74)は一夜を明かした。

福島県相馬市の松本ちいみさん(60)は、就寝中に地震に遭った。停電で真っ暗になり、倒れた家具が散乱した。スマートフォンの明かりを頼りにようやくジャンパーを見つけ、乗用車に移った。「夜の地震ばかりで、本当に怖い」。

防災啓発に取り組むＮＰＯ法人「ママプラグ」の冨川万美理事は「寝ているときに地震に襲われたら、身を守る行動は何もできない前提で備えをしてほしい」と呼び掛ける。大きな揺れでも、子どもは目を覚まさない場合があり、「事前に寝室を安全な場所にしておくことが最重要」。

寝室の対策として①頭上に倒れるたんすや棚がないよう家具やベッドの配置を工夫②照明は天上固定型③飛散したガラスでけがをしないようスリッパやスニーカーを用意―などを挙げた。停電対策は①ランタン型照明②スマホの携帯型バッテリーや家庭用の小型発電機―が有効とした。

▽登　庁

今回の対応に追われる福島県相馬市役所。「東日本大震災で、登庁する意識が職員に根付いている」。地域防災対策室の横山英彦室長は、地震後すぐ、多くの職員が車で駆け付けたと語った。

「情報収集や市民対応、避難所開設などすべきことはたくさんある。人がいないと始まらない。早く集まればそれだけ早く動ける」。

行政側の初動対応が問われた1995年の阪神大震災は、早朝の発生だった。このあと、兵庫県は県庁付近などに「災害待機宿舎」を確保した。幹部を含む初動要員らが入居し、すぐに駆け付けられるようにしている。

▽支　援

「夜間や週末に、この仕組みは効果的だ」。元兵庫県職員で、兵庫県立大大学院減災復興政策研究科の青田良介教授は指摘する。「自治体を支える全国的な仕組みにするよう、国による予算配慮が必要」と提言する。

出張などで首長らが地元に不在のことも多いといい、青田教授は「組織のトップが戻るまで、ナンバー２や３でつなぐ危機管理が重要だ」と説明する。

南海トラフ巨大地震で被害が懸念される愛知県豊橋市は、緊急参集時に職員の子ども向けの一時預かり場所を開設することにした。震度６弱以上は全職員が参集対象だが、職員アンケートで育児や介護を理由に「不可」と答えた職員がいたことなどを受けた。

防災危機管理課の担当者は「発生直後に職員が足りないのは致命的になりかねない」と危機感を示しながら「共働き家庭も増えており、こうした支援が当たり前になるのでは」と話した。

夜間津波訓練 ２割強

南海トラフ　72市調査

必要性認識も安全懸念

南海トラフ巨大地震で津波被害が想定される千葉～鹿児島の13県72市のうち、夜間の避難訓練を実施したことがあるのは、２割強の17市であることが共同通信の調査で分かった。

宮城、福島両県で震度６強を観測した３月の地震も、深夜に発生。訓練の必要性を認識する一方で、参加者の安全確保の難しさから実施に踏み切れていない市が目立った。

調査は１～２月に、南海トラフ地震対策の特別措置法で津波避難の「特別強化地域」に指定された神奈川県内などの139市町村に含まれる全ての市で行った。夜間の災害発生を想定した津波避難訓練を「実施した」と回答したのは17市。２市は「今後実施を予定」とした。

静岡県袋井市は昨年３月、午後７時に自宅から避難施設へ逃げる訓練を実施。海岸沿いの自治体から約100人が参加した。高さ10mの津波が19分で到達すると想定されており、担当者は「早く逃げるため、暗い避難路の見え方を体感してもらう狙いがある」と話す。

横須賀、小田原など22市は「検討中」と回答。「実施を検討すべきだが、参加者が集まりにくい」（三重県志摩市）など、訓練をしたいと考えつつも、参加者の確保や安全面を課題に挙げる市が多かった。

藤沢、平塚など、４割強に当たる31市は「実施予定はない」とした。多くの市が「夜間は足元が見えづらく、高齢者が転倒してけがをする懸念がある」（宮崎県日南市）などと指摘。一方で「必要性は感じている」（高知県土佐市）との声もあった。浜松市などは、市主催での夜間訓練の実施予定はないが、取り組んでいる自主防災組織があると答えた。

山梨大の秦康範准教授（地域防災）は「夜間の巨大地震では停電が発生する。真っ暗な中での避難ルールの確認などが必要だ。夜間訓練を実施している自治体のノウハウを国がまとめ、共有してほしい」と話す。

横浜市内では、東日本大震災で津波に襲われた宮城県石巻市の飲食店団体と協力し、夜の居酒屋から避難する訓練が行われたことがある。

◆南海トラフ巨大地震

東海沖から九州沖の海底に延びる溝状の地形（トラフ）に沿って発生する地震。政府の地震調査委員会は、マグニチュード（M）８～９級の巨大地震が30年以内に起こる確率を70～80％と算出。津波の到達時間の想定が10分を切る地域もある。政府は、死者が最大32万３千人と推計。「30㎝以上の浸水が地震から30分以内に生じる」などの基準で139市町村を津波対策の特別強化地域に指定し、避難施設整備などを支援している。

1977.12.3 第３種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

防災担当 女性わずか

都道府県庁　平均10％

国の目安 大幅下回る

都道府県で防災や危機管理を担当する部署の職員のうち、女性の割合は全国平均でわずか10％にとどまることが、共同通信の調査で分かった。各都道府県の庁内職員数に対する女性の平均割合である28％と比べると、大幅に下回った。

2011年の東日本大震災は、避難所に着替えや授乳のスペースがないなど多くの女性が困難に直面。対策に生かそうと、内閣府は防災担当部署の女性職員数の目安として、少なくとも各自治体全体の男女比率に近づけるよう促してきたが、進まない現状が浮かんだ。

調査は１～２月、47都道府県に対し、防災・危機管理担当部署の21年12月時点の女性職員数や割合を質問。都道府県庁全体の女性の比率も尋ね、原則として出先機関を除いた知事部局の常勤職員のみを対象とした。

防災・危機管理部署で女性職員の割合が最も高いのは滋賀県の21％。宮城、奈良、東京の３都県がいずれも20％、岩手県が19％で続いた。神奈川は11％だった。秋田、富山、沖縄の３県は女性がゼロと回答した。

47都道府県全てで、各庁内全体の女性職員の割合を下回った。

防災・危機管理部署の女性管理職の人数を「２人」と答えたのが、岩手、京都、奈良の３府県。「１人」が11道県で、33都府県はゼロだった。

女性職員が少ない背景として、内閣府は20年に出した男女共同参画の災害時指針で①緊急対応が必要な業務が多く、男性の配属が優先される②女性がほとんどいない職場で定着が困難―と推測している。

今回の調査では、女性の視点を生かす必要性は認識しているとの回答が多かった。女性比率は半数超の27府県が「増やした方がいい」と回答。「このままでよい」が４県。「分からない」は６県、「その他」は10都道県で「適材適所で配置する」などとした。

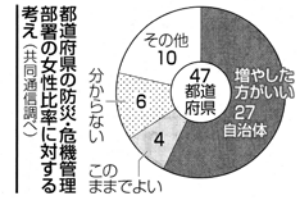
内閣府男女共同参画局は「各自治体の防災部署で、女性職員の配置がさらに進むよう取り組む」としている。

防災・危機管理部署の女性比率が高い5都県

1	滋賀	21%
2	宮城	20
3	奈良	20
4	東京	20
5	岩手	19

※小数点１位を四捨五入。比率が同じでも小数点１位以下を比較した順位

都道府県の防災・危機管理部署の女性比率に対する考え（共同通信調べ）



支援に直結、市町村波及を

都道府県で防災担当の女性職員が少ない実情が明らかになった。避難所運営や物資調達などの対策を進める現場が、女性の立場を十分反映できる環境になっているかどうかは、多様な視点が求められる支援の質に直結する。市町村に波及効果をもたらす旗振り役としても、都道府県の取り組みは重要だ。

東日本大震災を受けて国は、災害対応に女性の声を生かすよう力を入れた。防災計画策定のため、各自治体が設置する地方防災会議に女性委員を増やす動きもその一つだ。内閣府によると、女性委員の平均割合は現在、都道府県16.1％、市区町村9.3％。全体的に最近は伸び悩んでいるものの、鳥取、島根、徳島の３県は４割超を実現した。首長・管理職のリーダーシップや工夫次第で男女同数に近づける好例と言える。

自治体は、災害が起きれば全体がほぼ24時間体制となる組織だ。中心の防災部署に、育児などを担うことも多い女性を配置するには周囲の理解が欠かせないし、意義を首長や管理職が共有する必要がある。

女性や子ども、高齢者らは災害で特に厳しい状況にさらされやすい。対応するには、多様な背景を持つ人の参画が不可欠で、防災に携わる女性職員が少数派でなくなることがその一歩だ。

障害配慮、研修４割弱

バリアフリー完了は85％

都道府県立スポーツ施設のうち、障害者への配慮や対応にかんする職員研修を過去３年以内に実施したのは全体の４割弱にとどまることが14日、全国調査で分かった。

設備などのバリアフリー化は85％が「完了している」と回答。東京と北京のパラリンピックを経て障害者スポーツの機運は高まっており、施設での柔軟な受け入れが求められるが、ソフト面の意識はハード面に比べまだ不十分といえそうだ。

調査は１月下旬～２月下旬に実施。47都道府県全てから回答を得た。体育館や運動公園、武道館など都道府県立の主なスポーツ施設は396カ所。指定管理者制度で実際の運営は民間事業者が担っている施設も多い。

2016年施行の障害者差別解消法で公的機関には、障害者に柔軟対応をする「合理的配慮」が義務付けてられている。過去３年以内に現場の職員に研修を行ったかどうか、都道府県に尋ねると、実施したのは39％に当たる154カ所。栃木、香川など８県は「全施設で実施した」と回答する一方、岩手、長野、愛知など12県はゼロだった。

20年以降はコロナウイルス禍が影響した可能性もあるが、「研修が法律で義務付けられているわけではない」「コロナ禍とは関係ない」とする県もあり、必要だとの認識が浸透していないことも大きな要因とみられる。

スポーツ施設では、車いす使用者が「床に傷が付く」と言われ体育館の利用を断られるといったケースが報告されており、障害者から対応の改善を求める声が上がっている。

「バリアフリー化が終わっていない」と答えた施設数は15％の60カ所。配置されていない設備としてはスロープやエレベーター、点字ブロックなどが挙がった。

実践的な触れ合いを
障害者スポーツに詳しい日本福祉大の藤田紀昭教授の話

障害者に対する合理的配慮を公的機関に義務付けた障害者差別解消法が2016年に施行されてから６年弱たつのに、障害者対応の研修実施率が４割弱というのは低い印象だ。「一般のスポーツ施設では利用ニーズはそんなにない」という認識かも知れないが、それは受け入れ態勢が整っていないのも原因だろう。研修では座学だけでなく、障害者と直に触れ合う実践的な内容が求められる。設備のバリアフリー化については、例えば障害者用トイレがあっても、数は施設の規模に合っているかなど、本当に使いやすいかどうかという意識が必要だ。

小学生ケアラー初調査

経験 強みに変えて

声上げぬ子 察知し支援

日常的に家族の世話や介護をする「ヤングケアラー」は、年齢が低いほど「当たり前のお手伝い」だとして自分の境遇を自覚しづらい。学校現場では「どんな負荷なら手をさし伸べるべきか。線引きが難しい」との迷いもある。声を上げない子どもをどう察知し、支援するか。家族をケアした経験を自身の「強み」に変えられるような後押しも必要だ。

▼アンテナ

「たまには、ほめてもらえると、がんばろうという気持ちになります」「パニックになったときのきん急連らく先を作って」

厚生労働省が公表した小学生ケアラーの初調査では、自由記述欄に児童が心情や要望を切々と書いた。勉強に時間を振り向けられないもどかしさ。貧困と親の病気の中での焦燥感。自分の状況を必死に説明しようとの気持

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

ちが伝わる。

児童の様子の変化に気付く機会が多いと思われるのが学校だ。

各自治体は、理解促進のため学校への出張講座などをし、関係機関が連携できるような体制整備にも取り組む。ただ、ＳＯＳをすくい上げる役割を担う現場の教員からは戸惑いの声も聞かれる。

「親から感謝され本人も満たされているケースがある。どこまで介入すべきか」と悩むのは東京都内の小学校の男性教諭（36）。家族の世話や家事が過重な負担かどうか、判断が難しい児童が一定数いるとして「『家族を支えてえらい』という視点だけでは駄目。変化を見逃さないようアンテナを張るしかない」と話す。

▼幅広げて

名古屋市の松本恵理子さん（41）は、脳性まひで車いす生活の長女（７）の世話にかかりっきりになってしまい、次女（３）のための時間を確保できないのが悩みだ。

次女が将来ケアラーになるかもしれない。だが「自由で強要されないケア」であってくれればいいと願う。「たとえ姉のケアを選択してくれたとしても、そのスキルが就職や、活動の幅を広げることにつながってほしい」との思いがある。

ケアラーアクションネットワーク協会代表理事の持田恭子さん（56）は、小学生の頃からダウン症の兄の世話を任されていたヤングケアラーだった。見守りや送り迎えをし、うつ状態になった母を支える役目も。学校で先生から「大丈夫か」と声をかけてもらえることはなく、苦労した。

大人になって英国のヤングケアラー支援の取り組みに触れ、自分もその道を選んだ。協会では、大学生ケアラーが中高生ケアラーに経験を伝え支える研究事業などに取り組む。持田さんは「ケア体験が強みにもなることを多くの人に知ってほしい」と強調した。

小６の６．５％「家族世話」

厚労省初調査 学校生活に影響も

大人に変わって日常的に家事や家族の世話をする「ヤングケアラー」に関する厚生労働省の調査で小学６年生の6.5％（約15人に１人）が「世話をしている家族がいる」と回答したことが分かった。小学生を対象とした同省調査は初めて。小学生ケアラーは遅刻や早退が多いなど、学校生活や健康状態に影響があるとの傾向も明らかとなった。

児童が自分の置かれている状況や、家族を世話する大変さを十分に自覚できていないケースが懸念される。厚労省担当者は「積極的に支援を働きかけるなど、きめ細かいサポートが必要だ」としている。中高生については昨年、調査結果を公表しており、中学生5.7％（約17人に１人）、高校生4.1％（約24人に１人）だった。

小学生ケアラーは、世話をしている家族は「きょうだい」が71.0％と最も多く、そのきょうだいの状況は「幼い」が73.9％で、それ以外では「障害」や「病気」との答えがあった。世話している家族は他に「母」が19.8％で「父」「祖母」「祖父」と続いた。

世話の内容は「見守り」40.4％、「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」35.2％「きょうだいの世話や送り迎え」28.5％など。頻度については「ほぼ毎日」が半数を超え、１日に７時間以上費やすとの回答も7.1％に上った。

世話している家族がいる人は、健康状態が「よくない・あまりよくない」4.6％、学校の遅刻や早退を「たまにする・よくする」22.9％と、世話していない人よりいずれも２倍前後高かった。誰かに相談した経験があるのは17.3％。自由記述では「自由に使える時間がほしい」「勉強を教えてほしい」などの声があった。

調査は今年１月、全国から抽出した小学校350校に実施し9759人の回答を得た。

大学生の実態も初めて調べ、大学３年の計9679人のうち家族の世話をしていると答えたのは6.2％（約16人に１人）だった。

万華鏡 36 いかにしてコロナ風評と戦うか②

千葉県支部 出口 臥龍

まだまだコロナによる死者が続出していたからでもあろうが、こりゃおかしくないか？ こちらは最悪の事態を想定して、被介護者の義務として連絡をした。住診医とケアマネにも相談のうえ、いわば好意として知らせてあげた◆まだ、子どもさんに陽性反応が出たわけではない。もちろん私が発熱したわけでもない。しかるに、私にＰＣＲ検査を受けよと強要してくる真意をはかりかねた。「発熱していない患者に、ＰＣＲ検査を施すわけにはいかない」きっぱりと住診医は断った。我が家には七社の介護事業所が入ってくれているが、情報がどのように伝播したものか、五社がヘルパー派遣を拒んできた。この影響は大きかった。穴埋めは家族がしなければならない。繰り返すが、我が家は老老介護だ。後期高齢者のカアチャン（妻）が付きっきりとなった◆こんなケースが、ほかでも出ているに違いない。そう思って連合会本部に問い合わせると、やはり出ているという。厚生労働省の通達では、妊婦や基礎疾患のある利用者に対しては、完全防備をしてヘルパー派遣をすること、とあるそうだ。子どもさんが発熱したヘルパーさんからは、その後「陽性でした」と連絡があった。住診医、訪問看護、たった一社の介護事業所以外は誰も来なくなった。

（この稿つづく）

災害支援金への募金のお願い

近年、多様な自然災害が全国各地で多発しています。そのような事案に遭遇した全脊連会員へ生活支援等に即応すべく支援金の存在は心強いものです。その準備のために平時から募金活動を継続したいと思います。厳正に別会計として管理し公開してまいります。皆様からのご協力を心よりお願い申し上げます。

大規模災害発生時には、従来からの特定募金を実施したいと思います。

日頃より、防災意識の向上に心がけましょう。

〔記〕

【お振込先】

郵便振替……００１１０－２－１７００７６

加入者名……公益社団法人　全国脊髄損傷者連合会　宛へ

※　通信欄に「災害支援金」とご記載ください。

1977.12.3 第3種郵便物認可
(発行日)2022. 5.15 SSKP 通巻第7891号

組織部報告５月

●新入会員

宮城県支部　坂　本　久　男
宮城県支部　佐　藤　洋　之
京都府支部　中　島　厚　秀
沖縄県支部　上　原　義　秀

賛助会員

ＣＹＢＥＲＤＹＮＥ株式会社
（茨城県）

●死亡退会

該当なし

●支部所在地変更

福岡県支部
〒830-0001　福岡県久留米市小森野
２丁目８番23－201号
支部長　藤　田　幸　廣
TEL：092－771－6744
FAX：092－771－7655

＜編集後記＞

今年度の定時総会もまた現地で開催することができなくなりました。残念ながら、皆様とお目にかかることができず、ｗｅｂ総会となります。インターネットによる技術革新は大変素晴らしいものがありますが、それでもやはりface-to-faceで皆さんと交流ができない事は残念に思います。今月号で定時総会の記事は最終回になりましたが、来年度こそは皆さんとお目にかかって楽しい総会にして楽しい記事を発信していければと思っています。

世界は今、新型コロナウイルスからウクライナ情勢といった戦争の話題に変遷しつつあります。

来年の今頃はコロナも落ち着いて、もっともっと世界が平和になって、少しでも共生社会に近づいていることを願うばかりです。（安）

原稿をお寄せください

各各支部で発行する機関紙に掲載された研修会や行事の報告等をお寄せください。また、会員の皆様で、旅行記や意見、エッセイなどの原稿も、本部へお寄せください。役立つ情報を共有したいと思います。あわせて支部機関誌も本部にお送りください。参考にさせていただきます。

私小説、ご自分の研究報告、体験談など多彩な原稿をお寄せください。

また、以前に利用したホテルなどの情報もお寄せください。

お待ちしています。

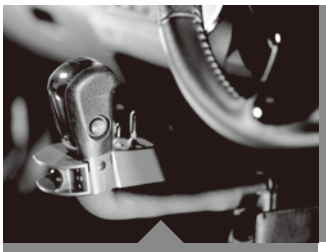
全国脊髄損傷者連合会支部所在地一覧　2022年４月１日現在

	支部長名	支部名	郵便番号	所在地	電話番号	FAX番号
	大濵　眞	本部	152-0034	東京都目黒区緑が丘2-15-14　村上ビル102	03-6421-4588	03-6421-4665
1a	廣島雄偉	北海道	072-0822	北海道美唄市南美唄町大通５丁目	0126-63-4650	0126-63-4650
1b	竹田　保	札幌	065-0014	北海道札幌市東区北14条東14丁目2-5　光星ビル	011-748-6220	011-748-6221
2	山田憲史	青森県	038-1305	青森県青森市浪岡大字杉沢字井ノ下76-17　石橋美智夫方	0172-78-2429	0172-78-2429
3	日當万一	岩手県	020-0831	岩手県盛岡市三本柳8-1-3　ふれあいランド岩手　内	019-637-8001	019-637-8001
4	三浦重泰	宮城県	983-0836	宮城県仙台市宮城野区幸町4-6-2　宮城県障害者福祉センター	022-293-5503	022-205-1623
5	小森一昭	秋田県	010-0922	秋田県秋田市旭北栄町1-5　秋田県心身障害者総合福祉センター内　全脊連	018-896-7750	018-896-7750
6	中島幸生	山形県	990-2471	山形県山形市羽黒堂475-3　高橋玲子方	023-643-7277	023-643-7277
7		福島県		設立準備中		
8	稲田康二	茨城県	310-905	茨城県水戸市石川2-4060-3　館ハイツ	029-252-8486	029-252-8487
9	佐々木清美	栃木県	320-0851	栃木県宇都宮市鶴田町453-39　髙橋宏晶方	028-678-9099	
10	飯塚智宏	群馬県	379-2144	群馬県前橋市下川町8-3	027-265-6580	027-265-6580
11	下重敏子	埼玉県	350-0011	埼玉県川越市久下戸3387-5　菊地方	090-6108-1666	049-293-9898
12	露崎耕平	千葉県	261-0001	千葉県千葉市美浜区幸町1-1-1-921	090-1846-1058	043-245-3751
13	三井智哉	東京都	195-0063	東京都町田市野津田町3706-18	090-1261-5057	
14	赤城喜久代	神奈川県	252-0207	神奈川県相模原市中央区矢部新町1番9-101号	042-852-3525	042-852-3525
15		新潟県		設立準備中		
16		富山県		設立準備中		
17	田中弘幸	石川県	921-8064	石川県金沢市八日市４丁目403番地　八日市住宅108号	076-240-6980	076-240-6980
18	黒田泰弘	福井県	919-0474	福井県坂井市春江町西太郎丸3-16-4　竹下輝政方	0776-51-4750	0776-51-4750
19	小林文彦	山梨県	405-0001	山梨県山梨市西60藤ノ木団地347号　金子一洋方	055-322-7377	055-326-3693
20	玉木一成	長野県	380-0928	長野県長野市若里５丁目14番3-109号　若里西町団地	026-223-0222	026-223-0222
21	早矢仕幸男	岐阜県	501-2105	岐阜県山県市高富720-28	0581-22-4866	0581-22-4866
22		静岡県		設立準備中		
23	吉田憲司	中部	490-1102	愛知県あま市石作北浦102-1	052-441-7867	052-441-7867
24	松田靖利	三重県	510-0244	三重県鈴鹿市白子町2989-5	059-386-9733	059-368-2700
25	前野　奨	滋賀県	525-0034	滋賀県草津市草津３丁目14-40	077-569-5111	077-569-5177
26	山本英嗣	京都府	621-0043	京都府亀岡市千代川町小林下戸32-10	0771-20-2319	0771-20-2319
27	羽藤　隆	大阪府	530-0015	大阪府大阪市北区中崎西２丁目３番36号　猿木方	06-6371-3831	06-6371-4854
28	三戸呂克美	兵庫県	674-0068	兵庫県明石市大久保町ゆりのき通2-3-5　サウススクェア1-205	078-934-6450	078-934-6450
29	平岡俊二	奈良県	637-0006	奈良県五條市岡口1-8-21	090-3659-7308	
30	上道廣己	和歌山県	649-1443	和歌山県日高郡日高川町和佐1030-90　障害者ピアサポートセンター内	0738-53-8068	0738-53-8069
31	福永幸男	山陰	682-0946	鳥取県倉吉市横田497	090-1359-6488	0858-28-0097
32		島根県		設立準備中		
33	珍行美貴夫	岡山県	711-0903	岡山県倉敷市児島田の口7-7-4	086-477-6880	086-470-1018
34	高森　誠	広島県	730-0813	広島県広島市中区住吉町21-4　パークヒルズ住吉町301号	082-258-3315	082-258-3315
35		山口県		設立準備中		
36		高知県		設立準備中		
37	毛利公一	香川県	768-0104	香川県三豊市山本町神田1223　長谷川　奨方	0875-63-3281	
38	井谷重人	愛媛県	790-0054	愛媛県松山市道後北代10-37　アドラーブル道後202号	090-2891-0941	089-989-7420
39		徳島県		設立準備中		
40	藤田幸廣	福岡県	830-0001	福岡県久留米市小森野２丁目８番23-201号	092-771-6744	092-771-7655
41		佐賀県		設立準備中		
42		長崎県	857-0134	長崎県佐世保市瀬戸越２丁目５番7-106号　泉福寺住宅８号館　蔵屋準方	0956-49-3518	
43	福島光男	熊本県	861-1214	熊本県菊池市泗水町田島597-12　松川健二方	0968-38-7228	0968-38-7228
44	穴見義博	大分県	879-6635	大分県豊後大野市緒方町軸丸2637　高原政寿方	0974-42-2526	0974-42-2602
45	矢野光孝	宮崎県	889-1201	宮崎県児湯郡都農町川北11950-2　黒木久志方	090-2089-9613	0983-25-1496
46	前田　究	鹿児島県	899-5656	鹿児島県姶良市西姶良４丁目3-16　入来院　望方	0995-65-8572	0995-65-8572
47	仲根建作	沖縄県	901-2121	沖縄県浦添市内間5-4-3　ハウジングシーサー101　障がい者ITサポートおきなわ内	098-961-6715	098-961-6716

アイのある技術で、ユニバーサル社会に貢献します。

ニッシン自動車工業は2016年4月より、
”株式会社ミクニ ライフ＆オート”と社名を変更し、新たなスタートを切りました。

Happy car life

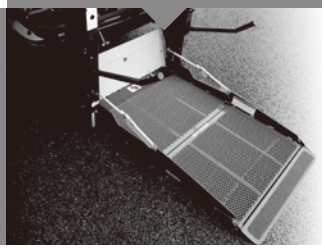


車いすを屋根上へ収納
車いす収納装置
オートボックス

車いすに乗ったまま
スムーズ乗降
リモコン式
乗降用リフト

手でアクセル＆ブレーキ
手動運転装置
APドライブ

車いすの積み降ろしを
サポート
車いす収納装置
ウィンチェア



福祉車両総合メーカー

MIKUNI life & auto
Mikuni × Nissin automotive industry

株式会社 ミクニ ライフ＆オート
〒349-1145 埼玉県加須市間口456-1
TEL.0480-72-7221
FAX.0480-72-7223
http://www.nissin-apd.co.jp/

昭和五十二年十二月三日第三種郵便物認可　毎月十八回一・二・三・五・六・七・の日発行
令和四年五月十五日発行　SSKP　通巻第7891号

編集人　東京都目黒区緑が丘2-15-14
（公社）全国脊髄損傷者連合会
発行人　東京都世田谷区祖師谷3-1-17
ヴェルドゥーラ祖師谷102号室
障害者団体定期刊行物協会

頒価五〇〇円
印刷・製本　コロニー印刷